

対象：小学校中～高学年

●課題のヒント：東京オリンピックを占おう

オリンピックは4年に1度の平和の祭典。でも、各国はメダル数で競っているね。どうしてだろう。メダル獲得数は、どう変わってきたのだろう。各国は、獲得数をふやすためにどんなことをしているのだろう。

●関連教科内容：

- ・社会 6大陸と3海洋，地球儀の見方，世界の中の日本
- ・算数 棒グラフ，平均

●参考にしてほしい活動のながれ

- (1) 東京オリンピックで，日本選手はいくつメダルを獲得できるだろう。予想してみよう。※他の国について予想してもいいよ。
- (2) 2016リオデジャネイロオリンピックで，予想した国の選手が獲得したメダルの数を調べよう。（参考になるウェブサイト・図書情報…A～D）
- (3) これまでの獲得メダル数を調べよう。（参考になるウェブサイト・図書情報…B～F）
- (4) 獲得数が0の年，そもそも大会がなかった年などについて調べよう。
- (5) 獲得メダル数を分析してみよう。
 - ・獲得数を表やグラフにしてみよう。
 - ・獲得数が多い年，少ない年はあるかな？平均はいくつかな？s
 - ・獲得数は増えてきている？減ってきている？
- (5) 日本や他の国は，メダル獲得数を増やすために，どんなことをしているかな。
- (6) わかったことを元にして，調べた国の選手の獲得メダル数を予想しなそう。

●活動の参考になるウェブサイト・図書情報：

A：東京2020オリンピック競技大会ウェブサイト

<https://tokyo2020.org/ja/>

B：オリンピックの歴史-年表。開催国・出来事

<http://www.ssf.or.jp/history/tabid/1562/Default.aspx>

C：オリンピックの歴史の雑学まとめ25選！

<https://zatsugaku-company.com/olympichistory-trivia-matome/>

D：国別メダル獲得数ランキング

https://entamedata.web.fc2.com/sports/olympic_medal.html

E：高橋祐志（2016），『こどもオリンピック新聞』，世界文化社

F：日本オリンピックアカデミー（2016），『オリンピック・パラフィニッ
ク大百科』，小峰書店